

 **共に響き合う、京響**



ZERO 0歳からのみんなのコンサート 2025

京都市交響楽団

全公演とも

～さあ、クラシックファンをはじめよう～

全公演とも
**0歳から
入場OK!**

※全公演とも休憩
指揮：
平石 章人

ボディパーカッション：
山本 愛香☆

「オーケストラがえがく絵本とおはなし」

それぞれの曲のストーリーや情景を、音楽に合わせて、手・足・体も思いっきり動かしましょう！
オーケストラが奏でるメロディやリズムに合わせて、手・足・体も思いっきり動かしましょう！

2025

7.31 木

東部文化会館

全公演とも 午前11:00開演 (午前10:30開場)

8.1 金

右京ふれあい
文化会館

8.2±

呉竹文化センター

8.3 目

北文化会館

8.4月

西文化会館
ウェスティ

曲 目

♪ グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 ♪ ラヴェル：組曲「マ・メール・ロフ」から「眠りの森の美女のパヴァーヌ」「妖精の園」
♪ ビゼー：「アルルの女」組曲 第2番から「ファランドール」* ♪ ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)から終曲 ほか

チケットご予約

- ◆京都コンサートホール 075-711-3231 ◆東部文化会館 075-502-1012
◆ロームシアター京都 075-746-3201 ◆右京ふれあい文化会館 075-822-3349
◆24時間オンラインチケット購入 ◆呉竹文化センター 075-603-2463
<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> ◆北文化会館 075-493-0567
◆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ◆西文化会館ウエスティ 075-394-2005
- Pコード(全公演共通):280-861

※チケット取扱い：文化会館では自館で開催する公演のみ。京都コンサートホール、ロームシアター京都及びチケットぴあでは全公演。

※各会場の車いす席は京響075-222-0347でご予約ください。
※障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。

京都コンサートホール・ロームシアター京都・文化会館のみで取扱います(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

◎主催：京都市交響楽団・京都市東部文化会館・京都市右京ふれあい文化会館・
京都市呉竹文化センター・京都市北文化会館・
京都市西文化会館ウエスティ（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

◎協賛:Noster株式会社

チケット料金: **1,000円** (全席指定)

全公演とも **0歳**から会場にお入りいただけます。

〈3歳からチケットが必要です〉

- 3歳未満のお子様で、保護者のひざ上にお座りの場合は無料(1名に限る)。
●3歳未満でも座席の必要なお子様、3歳以上のお子様はチケットが必要です。
※全公演とも、休憩なし・約60~70分公演です。※都合により、曲目、出演者等は変更する場合がございます。※本公演は1公演です会場にお入りいただけるコンサートです。大人の方のみのご来場はその旨ご了承ください。

お問い合わせ

京都市交響楽団

075-222-0347

<https://www.kyoto-symphony.jp/>↑



回覽

[illegible]

NOSTER® presents

ZERO歳からの みんなのコンサート 2025

お手軽な料分で身近に生のオーケストラ演奏に親しんでいただく京響の「ZERO歳からのみんなのコンサート」は、全公演とも0歳から入場OK！

2025年度からは1つのプログラムに統一し、京都市内5ヶ所の文化会館を巡ります。赤ちゃんから大人まで、ご家族そろってお近くの会場へご来場ください！

★本公演は0歳から会場にお入りいただけるコンサートです。大人の方のみのご来場はその旨ご了承ください。



指揮

ひら いし あき と

平石 章人

指揮を下野竜也、大河内雅彦、広上淳一、田代俊文の各氏に師事。2017年に渡欧し、ウィーンにてJ.ヴィルトナー氏の元で研鑽を積んだ。2021年9月よりNHK交響楽団にて首席指揮者P.ヤルヴィ氏のアシスタントを、2022年から2024年にかけて同団の指揮研究員を務めた。また、2023年11月にはV.フェドセーエフ氏の代役としてNHK交響楽団定期演奏会の前半プログラムを指揮した。これまでにNHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、広島ウインドオーケストラを指揮。また、「ポケモン×NHK交響楽団スペシャルオーケストラ2023」の公演でも指揮を務めた。NHK「LIFE!」への指揮者としての出演、大河ドラマ「べらぼう」の劇中曲の録音を指揮する等、放送・録音分野でも活躍している。オペラの分野でも活動の幅を広げており、東京・春・音楽祭「ローエングリン」「トリスタンとイゾルデ」、日生劇場「連隊の娘」、Bunkamura「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」、ロームシアター京都開館記念オペラ「フィデリオ」などでアシスタントを務めた。洗足学園音楽大学・エリザベト音楽大学非常勤講師。



©Andrej Grlc

共演

やま もと あい か

山本 愛香

ボディパーカッション

ピアノ、打楽器、笛、歌など20種類以上の楽器を操る型破りな音楽家。作曲家、司会者、指導者の顔も持つ。桐朋学園大学(ピアノ専攻)在籍中、ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」ピアノソリストに抜擢。作曲家として東宝芸能の制作舞台の音楽を担当他。司会者としてBSフジテレビ「beポンキッキーズ」、東京フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京の公演に出演他。これまで10万人以上にボディパーカッションのレクチャーを行い、ソリストとして東京フィル、神奈川フィル、パシフィックフィル、OEKとも共演。



管弦楽

きょう と し こうきょう がく だん

京都市交響楽団

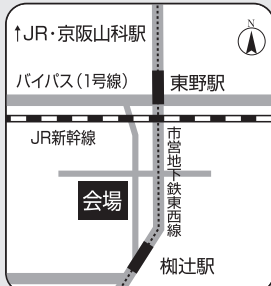
City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2025年度は、「王道！斬新！」を主催公演のテーマとし、京響ならではの独自性と魅力ある公演を展開する。2026年には創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



©井上写真事務所 井上恵利

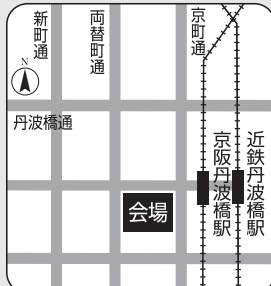
東部文化会館
7.31㊦



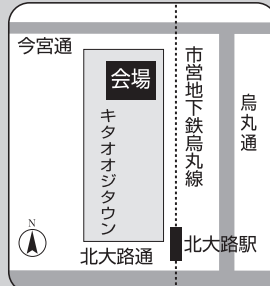
右京ふれあい文化会館
8.1㊦



呉竹文化センター
8.2㊦



北文化会館
8.3㊦



西文化会館ウエスティ
8.4㊦

